医療的ケア児実態把握調査概要について

資料２

**１．調査の目的**

医療的ケア児に対する今後の施策等の策定に向けた基礎資料及び「医療的ケア児支援センター」の設置を検討するため、医療的ケア児（介護者）に対して実態把握調査を行う

**２．実施主体**

大阪府

**３．調査の対象**

対象地域：大阪府全域

対 象 者：府内に居住している日常的に人工呼吸器や経管栄養などの医療的ケアを

必要とする１８歳までの児及びその保護者

**４．調査方法（今後調整予定）**

保健所、支援学校等を通じて、保護者等へ調査用紙を送付する。

必要事項を記入のうえ、同封の返信用封筒（料金受取人払）にて郵送回答を依頼

※「大阪府インターネット申請・申込サービス」からの回答も実施予定

**５．調査項目**

調査項目については、設置検討ワーキンググループでの意見を参考に決定する。

年齢、性別、居住地の市町村、日常的に必要な医療的ケアの内容、相談窓口、

同居家族の就労状況、日常生活での困りごと、平日の日中に過ごしている場所、

医療的ケア児支援センターに求める機能、災害への備え　等

**６．調査の時期予定**

令和４年４月～６月

**７．結果の集計**

　　調査結果は、医療的ケアの内容、年齢、性別などの属性別のクロス集計を行い、報告書を作成し、医療依存度の高い重症心身障がい児者等支援部会及び設置検討ワーキンググループで報告する。